

2023 年度 第 18 回大分市サッカー協会 スポキム(マスターズ)リーグ 実施要項

1. [目 的]

- 1) 市民スポーツとしてのサッカーの普及。
- 2) フェアプレー精神の元、社会人チームの親睦を図る。
- 3) 競技規則の理解促進、社会人としてのマナー向上。

2. [名 称]

大分市社会人サッカースポキム(マスターズ)リーグ

3. [主 催]

大分市サッカー協会社会人委員会

4. [後 援]

スポーツキムラヤ ・ M スポーツ ・ 大分市役所スポーツ振興課

5. [日 程]

2023 年 5 月～

6. [会 場]

南大分スポーツパークグラウンド ・ 西部スポーツ交流ひろばグラウンド 他

7. [参加資格]

- 1) 2023 年度に、日本サッカー協会および大分市サッカー協会に第1種登録またはシニア登録をしたチーム、および支配下選手であり、40 歳以上で構成されるチームであること。
- 2) 年度内に前項の規定年齢を満たす選手であること。
- 3) ルール&マナーを大切にすチームであること。
- 4) 参加チームは、必ず 4 名以上の帯同審判員(有資格者)を有すること。
※ 代表者会議に審判証を持参すること(コピーしたもの)。
- 5) 登録選手が 15 名以上いないチームは、参加を認めない。
- 6) チーム登録選手全員が、スポーツ傷害保険に加入していること。

8. [参 加 費]

1 チームにつき 15,000 円 ※別途「施設利用費」として、1チームにつき 15,000 円

9. [競技方法]

- 1) 今年度のマスターズについて、A・Bの 2 パートで順位を決定する。
- 2) 競技時間は 25 分ハーフの 50 分とし、延長戦は行わない。ハーフタイムは 10 分とする。
- 3) 順位は、勝ち点制(勝 3、分 1、負 0)とし、勝ち点と同じ場合は得失点差、多得点、当該チームの対戦成績の順とする。尚、試合棄権等の場合は不戦勝 3-0 不戦敗とする。

10. [競技細則]

- 1) 2022/23 サッカー競技規則に準ずる。
- 2) スライディングタックルを反則とする。
- 3) ゴールキーパーの足からのスライディングタックルについても反則とする。
- 4) 出場選手は、事前に提出された選手登録名簿に名前があるものとする。
- 5) 選手の交替は、事前に登録された選手登録名簿の中からメンバー表に記入された選手に限る。
- 6) リエントリー(交代した選手の再出場)は1選手1度に限り認める。
- 7) 警告は累積し、2回となると次の試合には出場できない。
- 8) 退場処分を受けた選手は、次の試合への出場を停止し、社会人委員会にてその後の処分を決定する。
- 9) 本大会への参加がふさわしくないと判断されたチームは、社会人委員会にてその後の処分を決定する。

11. [表彰]

- 1) チーム表彰として、パート優勝、個人賞として、得点王・MVPを表彰する。

12. [審判]

- 1) 審判は参加チームの帯同審判員による相互審判とし、主審1名、副審2名、第4審1名で行う。
- 2) 帯同審判員は必ず有資格者でなければならない。
- 3) 試合開始前の選手証を用いての選手確認は、第1試合目は審判団で行う。2試合目以降は、会場当番チームが行う。
- 4) 第4審は、主審のサポート(得点者および警告・退場者の確認等)・選手交代手続き・交代選手の選手証・用具確認、予備ボールの管理等を行う。
- 5) 審判員は必ず審判服(シャツ・パンツ・ストッキング)を着用する。第4審は審判服が好ましいが、審判服と同等の黒い服装は認める。ホイッスル、フラッグ、カード(警告・退場)は、各チームで用意すること。チームユニフォームとの共用は認めない。ワッペンを着用すること。審判員は全員リストウォッチを装着すること。
- 6) 審判団は、試合開始30分前までに必ず集合する。
- 7) 交代用紙を使用しないため、選手の交代は「第4審」が選手登録名簿およびメンバー表で確認すること。

13. [運営]

- 1) パート運営については、幹事チームを定め一切を総括する。
- 2) 幹事チームは、各チームへの連絡を行なうこと。
- 3) 会場運営については、会場運営担当を定め、一切を総括する。
- 4) 会場運営担当は、別紙「会場担当注意事項」を参照のこと。

14. [選手確認について]

- 1) 1試合目については、審判が選手証、選手登録名簿ファイル、メンバー表の出場選手を照らし合わせ、選手確認を行う。2試合目以降は会場担当が行う。
- 2) 選手登録名簿に名前のない選手の出場は認めない。

15. [選手の追加登録の手順]

- 1) 選手の追加登録は7月1日から7月31日の期間とする。
- 2) 選手登録追加リストおよび追加選手の選手証を、社会人委員会マスターズリーグ担当者にラインまたはメールに添付し報告する。
- 3) 追加受諾後、「選手登録名簿ファイル」に社会人委員会担当者が追加する。

16. [会場担当の役割]

- 1) 「倉庫の鍵」・「選手登録名簿ファイル」ファイルをスポーツキムラヤにて受取りを行う。
- 2) 「チーム登録選手名簿ファイル」は各パートに2セット準備する。
- 3) ファイルの返却は試合のあった週の水曜日までに必ず行う。
- 4) スポーツキムラヤ(火曜定休日)に行く前に、必ず電話にて連絡を行って対応すること。

17. [その他]

- 1) 参加のための経費は、各チームの負担とする。
- 2) 装飾品(指輪、ネックレス等)の装着したうえでの出場は認めない。指輪をテーピング等で覆って出場することも認めない。
- 3) 施設内は禁煙とする。
- 4) ユニフォームは、正副2着を試合会場に持参すること。黒系色を避け(審判と重なるため)、正副必ず色違いで相対色にすること。フィールドプレイヤーとゴールキーパーにおいても色が重ならないこと。ビブスは認めない。
- 5) アンダーシャツ、アンダーショーツ、タイツ、ソックステープ等については、「用具に関する運用の緩和」を行う。
 - ①アンダーシャツ、アンダーショーツおよびタイツの色について
アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
 - ②ソックステープ等の色
ソックスにテープまたはその他の材質の物を貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- 6) 1試合につき、メンバー表4枚(会場担当、審判、自・相手チーム)提出。交代用紙は使用しない。
- 7) 参加チームは試合開始1時間前までに集合し、試合開始30分前までにメンバー表を提出すること。
- 8) 試合球は、5号検定球を各チーム持ち寄りとする。
- 9) 不慮の事故等については、参加チームにおいて責任を持つこと。(大会参加中に生じた不利益は協会では補償しない)
- 10) ナイター設備利用および他大会との調整が困難なため、試合日程の変更は認めない。
- 11) 試合会場においてマナーの悪いチームは、社会人委員会より厳罰を与える。発生したトラブルの処置も社会人委員会の指示に従うこと。
- 12) 表彰のあるチーム・選手は、アウォーズ(表彰式)出席に協力できること。